

要件定義書

対応するDFD	業務処理過程	機能番号	処理機能	処理方式	業務・機能説明
		4-4-3	合議審査結果登録機能	オンライン	研究開発管理担当者は合議審査の評価結果を登録する。なお、一括登録することも可能とする
4-5	審査 － 重複確認	4-5-1	審査結果検索機能	オンライン	研究開発管理担当者は重複チェック対象課題の条件を設定し、検索する
		4-5-2	同一研究者課題検索機能	オンライン	研究開発管理担当者は前述の「応募情報検索機能」にて検索・抽出された応募情報に対して、研究代表者や研究分担者が同一研究者の課題を検索する
		4-5-3	重複確認結果登録機能	オンライン	研究開発管理担当者は重複確認結果を登録する。なお、一括登録することも可能とする
		4-5-4	不正者情報登録機能	オンライン	研究開発管理担当者は不正経理又は不正受給を行った研究者を登録する
4-6	審査 － 採択	4-6-1	審査結果検索機能	オンライン	研究開発管理担当者は採択候補の条件を設定・検索し、検索結果として採択候補を取得する
		4-6-2	採択課題登録機能	オンライン	研究開発管理担当者は採択課題を登録する。なお、一括登録することも可能とする。その後、採択通知を採択された応募者へメールを自動送付する
		4-6-3	応募情報検索機能	オンライン	研究開発管理担当者は採択課題の条件を設定・検索し、検索結果として採択課題を取得する
4-7	審査 － 指定機関に所属していない研究者への研究者番号の付与	4-7-1	応募情報検索機能	オンライン	研究開発管理担当者は研究者番号を付与すべき応募者を検索・抽出する。検索条件として採択課題又は採択候補課題等の条件を設定し、更に、応募課題の研究を担当する応募者が研究者番号を取得していないことを設定し、検索する
		4-7-2	研究者情報の重複チェック機能	オンライン	研究開発管理担当者は研究者番号付与対象の応募者の研究者情報が既に研究者番号を付与されている研究者情報と一致しないかの重複チェックを行う。この同一研究者の判定の際、異体字が存在することを考慮して、適切に同一研究者の判定を行う
		4-7-3	研究者情報登録機能	オンライン	研究開発管理担当者は研究者番号付与対象の研究者情報を正式に登録する。登録すべき研究者情報は応募情報の応募基本情報として管理されている。その後、この正式登録された研究者情報に対して、研究者番号が自動的に付与される
		4-7-4	研究者番号通知書発行機能	オンライン	研究開発管理担当者は研究者番号通知書を発行する。発行された

要件定義書

対応するDFD	業務処理過程	機能番号	処理機能	処理方式	業務・機能説明
					研究者番号通知書は電子メールにて応募者へ自動送付される
		4-7-5	ログイン情報発行機能	オンライン	研究開発管理担当者は研究者用のログイン情報通知書を発行する。発行されたログイン情報通知書は電子メールにて応募者へ自動送付される
		4-7-6	研究者ログイン機能	オンライン	応募者はログイン画面にログインIDとパスワードを入力する
		4-7-7	研究者パスワード変更機能	オンライン	応募者は自身のパスワードを変更する
		4-7-8	リマインダ情報登録機能	オンライン	応募者はリマインダ情報登録を行う。リマインダ情報の登録を行うと、後述の「研究者番号受領登録機能」が有効となる
		4-7-9	研究者番号受領登録機能	オンライン	応募者は研究者番号通知書を受領したことを登録する。本機能は前述の「リマインダ情報登録機能」を実施後に有効となる。本機能実施後に、先に発行した研究者番号が有効となる
		4-7-10	リマインダ機能	オンライン	研究者番号を忘れた研究者はリマインダ情報に基づく質問に回答し、研究者番号の通知を受ける
5-1	交付決定(契約) － 交付申請の支援	5-1-1	応募基本情報表示機能	オンライン	研究者は応募基本情報を確認する
5-2	交付決定(契約) － 交付申請の仮受付	5-2-1	応募基本情報変更・仮登録機能	オンライン	研究者は応募基本情報を変更し、仮登録する
		5-2-2	形式チェック機能	オンライン	仮登録された応募基本情報に対して形式チェックを行い、結果を研究者へ返す
		5-2-3	PDF変換機能	オンライン	形式チェックの結果、エラーが無ければ、応募基本情報をPDFに変換する
		5-2-4	応募基本情報取得機能	オンライン	研究者はPDF変換された応募基本情報を取得する
		5-2-5	交付申請様式登録機能	オンライン	研究開発管理担当者は交付申請様式を登録する
		5-2-6	交付申請様式提供機能	オンライン	研究者は交付申請様式を取得する。この時、応募基本情報等から必要な情報を抽出し、交付申請様式に埋め込みした状態で研究者へ提供する
		5-2-7	交付申請情報仮登録機能	オンライン	研究者は交付申請情報を仮登録する
		5-2-8	形式チェック機能	オンライン	仮登録された交付申請情報に対して形式チェックを行い、結果を研究者へ返す

要件定義書

対応する DFD	業務処理過程	機能番号	処理機能	処理方式	業務・機能説明
		5-2-9	PDF 変換機能	オンライン	形式チェックの結果、エラーが無ければ、交付申請情報を PDF に変換する
		5-2-10	交付申請情報取得機能	オンライン	研究者は PDF 変換された交付申請情報を取得する
5-3	交付決定(契約) － 交付申請の受付	5-3-1	応募基本情報変更承認機能	オンライン	研究開発管理担当者は交付申請情報に添付された応募基本情報と照合し、内容確認の上、変更承認を登録する
5-4	交付決定(契約) － 交付申請情報の受渡し	5-4-1	交付申請情報登録機能	オンライン	研究開発管理担当者は書面申請された交付申請情報と照合し、内容確認の上、正式登録する
		5-4-2	交付申請情報出力機能	オンライン	前述の「交付申請情報登録機能」にて正式登録された交付申請情報を出力する
5-5	交付決定(契約) 交付決定情報の登録	5-5-1	交付決定情報登録機能	オンライン	研究開発管理担当者は交付決定情報を受け取り、登録する
		5-5-2	交付決定情報表示機能	オンライン	研究開発管理担当者は前述の「交付決定情報転送機能」が登録した交付決定情報を閲覧する
6-1	研究期間中の手続き － 提出書類の作成支援	6-1-1	応募基本情報表示機能	オンライン	研究者は応募基本情報を確認する
		6-1-2	応募基本情報変更・仮登録機能	オンライン	研究者は応募基本情報を変更し、仮登録する
		6-1-3	形式チェック機能	オンライン	仮登録された応募基本情報に対して形式チェックを行い、結果を研究者へ返す
		6-1-4	PDF 変換機能	オンライン	形式チェックの結果、エラーが無ければ、応募基本情報を PDF に変換する
		6-1-5	応募基本情報取得機能	オンライン	研究者は PDF 変換された応募基本情報を取得する
		6-1-6	変更申請様式登録機能	オンライン	研究開発管理担当者は変更申請様式を登録する
		6-1-7	変更申請様式提供機能	オンライン	研究者は変更申請様式を取得する
6-3	研究期間中の手続き － 提出書類の確認・承認	6-3-1	応募基本情報変更承認機能	オンライン	研究開発管理担当者は変更申請書が添付された応募基本情報の変更承認を登録する
		6-3-2	申請承認通知書出力機能	オンライン	研究開発管理担当者は応募基本情報の変更申請が承認されたことを通知する申請承認通知書を出力する
7-1-1	評価 － 成果報告概要情報の受付 － 成果報告概要情報の作成支	7-1-1-1	成果報告概要様式等登録機能	オンライン	研究開発管理担当者は成果報告概要様式・成果報告概要記入要領を登録する
		7-1-1-2	成果報告概要様式等提供機能	オンライン	研究者は成果報告概要様式・成果報告概要記入要領を取得する。この時、応募基本情報等から必要な情報を抽出し、成果報告概要様式

要件定義書

対応するDFD	業務処理過程	機能番号	処理機能	処理方式	業務・機能説明
	援				に埋め込みした状態で研究者へ提供する
7-1-2	評価 － 成果報告概要情報の受付 － 成果報告概要情報の受付	7-1-2-1	成果報告概要情報 仮登録機能	オンライン	研究者は成果報告概要情報を仮登録する
		7-1-2-2	形式チェック機能	オンライン	登録された成果報告概要情報に対して形式チェックを行い、結果を研究者へ返す
		7-1-2-3	PDF 変換機能	オンライン	形式チェックの結果、エラーが無ければ、成果報告概要情報を PDF に変換する
7-1-3	評価 － 成果報告概要情報の受付 － 成果報告概要情報の受付 状況通知	7-1-3-1	成果報告概要情報 研究者確認機能	オンライン	研究者は PDF 変換された成果報告概要情報を確認し、研究者確認の登録を行う
		7-1-3-2	成果報告概要情報 受付機能	オンライン	研究開発管理担当者は別途紙提出された成果報告概要情報と既に仮登録されている成果報告概要情報を照合し、内容確認の上、受付したことを登録する。その後、成果報告概要情報が受付られたことを研究者、機関代表者又は事務分担者へメール通知する
		7-1-3-3	成果報告概要受付 状況表示機能 (研究者用)	オンライン	研究者は成果報告概要受付状況を確認する。研究者は自身の成果報告概要情報の受付状況を確認することが可能となる
		7-1-3-4	成果報告概要受付 状況表示機能 (機関代表者用)	オンライン	機関代表者は成果報告概要受付状況を確認する。機関代表者は当該研究機関に所属する研究者の成果報告概要情報の受付状況を確認することが可能となる
		7-1-3-5	成果報告概要受付 状況表示機能 (事務分担者用)	オンライン	事務分担者は成果報告概要受付状況を確認する。事務分担者は当該研究機関に所属する研究者の成果報告概要情報の内、事務分担者のとりまとめ権限内の受付状況を確認することが可能となる
7-2-1	評価 － 成果報告書の受付 － 成果報告受付	7-2-1-1	成果報告書様式等 登録機能	オンライン	研究開発管理担当者は成果報告書様式・成果報告書記入要領を登録する
		7-2-1-2	成果報告書様式等 提供機能	オンライン	研究者は成果報告書様式・成果報告書記入要領を取得する
		7-2-1-3	成果報告書仮登録 機能	オンライン	研究者は成果報告書を仮登録する
		7-2-1-4	PDF 変換機能	オンライン	登録された成果報告書を PDF に変換する
		7-2-1-5	成果報告書研究者 確認機能	オンライン	研究者は PDF 変換された成果報告書を確認し、研究者確認登録を行う。その後、研究者確認が終了したことを機関代表者又は事務分担者へメール通知する
		7-2-1-6	メール通知不要設 定機能	オンライン	機関代表者又は事務分担者が上述「成果報告書研究者確認機能」

要件定義書

対応する DFD	業務処理過程	機能番号	処理機能	処理方式	業務・機能説明
					にて確認したことのメール通知不要の場合、メール通知不要の設定を行う
7-2-2	評価 － 成果報告書の受付 － 成果報告受付（機関とりまとめ）	7-2-2-1	成果報告書事務分担者確認機能	オンライン	事務分担者は PDF 変換された成果報告書を確認し、事務分担者確認登録を行う。その後、本システムは事務分担者確認が終了したことを機関代表者へメール通知する。なお、本機能は事務分担者が設定されている時に有効になる
		7-2-2-2	メール通知不要設定機能	オンライン	機関代表者が上述「成果報告書事務分担者確認機能」にて確認したことのメール通知不要の場合、メール通知不要の設定を行う
		7-2-2-3	成果報告書機関承認機能	オンライン	機関代表者は PDF 変換された成果報告書を確認し、機関承認登録を行う
7-2-3	評価 － 成果報告書の受付 － 成果報告の受付状況通知	7-2-3-1	成果報告書報告状況確認機能	オンライン	研究開発管理担当者は成果報告書の報告状況を確認する
		7-2-3-2	成果報告書受付機能	オンライン	研究開発管理担当者は成果報告書の受付を登録する。その後、成果報告書が受け付けられたことを研究者、機関代表者又は事務分担者へメール通知する。なお、メール通知については研究者、機関代表者又は事務分担者の各自の権限にてメール通知不要の設定とすることも可能とする
		7-2-3-3	メール通知不要設定機能	オンライン	研究者、機関代表者又は事務分担者が上述「成果報告書受付機能」にて成果報告書が受け付けられたことのメール通知不要の場合、メール通知不要の設定を行う
		7-2-3-4	成果報告書受付状況表示機能（研究者用）	オンライン	研究者は成果報告書受付状況を確認する。研究者は自身の成果報告書の受付状況を確認することが可能となる
		7-2-3-5	成果報告書受付状況表示機能（機関代表者用）	オンライン	機関代表者は成果報告書受付状況を確認する。機関代表者は当該研究機関に所属する研究者の成果報告書の受付状況を確認することが可能となる
		7-2-3-6	成果報告書受付状況表示機能（事務分担者用）	オンライン	事務分担者は成果報告書受付状況を確認する。事務分担者は当該研究機関に所属する研究者の成果報告書の内、事務分担者のとりまとめ権限内の受付状況を確認することが可能となる
7-3-1	評価 － 評価 － 評価者割り振り	7-3-1-1	評価者割り振り機能	オンライン	PD・PO は評価者割り振り処理を指示する。評価者割り振りとは評価者と応募情報を紐付けることをいう
		7-3-1-2	評価者割り振り検索機能	オンライン	PD・PO は評価者割り振りの結果を検索し、取得する

要件定義書

対応する DFD	業務処理過程	機能番号	処理機能	処理方式	業務・機能説明
		7-3-1-3	評価者割り振り変更機能	オンライン	PD・PO は評価者割り振りの結果を修正し、修正結果を登録する。なお、一括登録することも可能とする
7-3-2	評価 － 評価 － 書面評価	7-3-2-1	書面評価依頼メール送付機能	バッチ	書面評価査開始日直前になると、書面評価依頼メールを自動送付する
		7-3-2-2	応募情報査読機能	オンライン	評価者は評価対象の応募情報を取得・閲覧する。なお、本機能は「事業プロセス日程設定機能」にて設定した評価期間中のみ有効となる
		7-3-2-3	書面評価結果登録機能	オンライン	評価者は書面評価の評価結果を登録する。なお、本機能は「事業プロセス日程設定機能」にて設定した書面評価期間中のみ有効となる
7-3-3	評価 － 評価 － 対面評価	7-3-3-1	評価者割り振り検索機能	オンライン	研究開発管理担当者は評価者割り振りの結果を検索し、対面評価査の評価者を取得する
		7-3-3-2	対面評価結果登録機能	オンライン	研究開発管理担当者は対面評価査の評価結果を登録する。なお、一括登録することも可能とする
7-3-4	評価 － 評価 － 合議評価	7-3-4-1	評価者割り振り検索機能	オンライン	研究開発管理担当者は評価者割り振りの結果を検索し、合議評価の評価者を取得する
		7-3-4-2	評価結果検索機能	オンライン	研究開発管理担当者は評価結果の一覧を取得する
		7-3-4-3	合議評価結果登録機能	オンライン	研究開発管理担当者は合議評価の評価結果を登録する。なお、一括登録することも可能とする
7-3-5	評価 － 評価 － 評価結果通知	7-3-5-1	評価結果検索機能	オンライン	研究開発管理担当者は評価結果を検索し、一覧を取得する
		7-3-5-2	評価結果登録機能	オンライン	研究開発管理担当者は評価結果を登録する。なお、一括登録することも可能とする
7-4-1	評価 － 成果公表 － 成果公表の準備	7-4-1-1	課題管理受付情報検索機能	オンライン	研究開発管理担当者は課題管理受付情報を検索し、成果公表情報として成果報告書、成果報告概要情報及び評価結果を取得する
		7-4-1-2	成果公表所在情報登録機能	オンライン	研究開発管理担当者は成果公表期日及び成果の所在情報を設定・登録する
7-4-2	評価 － 成果公表 － 研究成果公表窓口の提供	7-4-2-1	成果公表窓口機能	オンライン	一般国民は検索したい研究成果の条件を設定し、検索を行い、検索結果としての研究成果の所在情報を閲覧する
7-5-1	評価 － 総合科学技術会議への情報提供	7-5-1-1	課題管理情報の共通化機能	バッチ	蓄積された応募基本情報、交付申請情報、成果報告概要情報及び評価結果等の課題管理受付情報を府省共通で使用できるように変換し、府省共通課題管理情報を生

要件定義書

対応するDFD	業務処理過程	機能番号	処理機能	処理方式	業務・機能説明
	— 課題管理情報の 共通化				成する
7-5-2	評価 — 総合科学技術 会議への情報 提供 — 課題管理情報 の補正・追記	7-5-2-1	課題管理情報の補 正・追記機能	オン ライン	研究開発管理担当者は府省共通 課題管理情報に対して総合科学 技術会議への情報提供するため に必要な情報を補正・追記を行う
7-5-3	評価 — 総合科学技術 会議への情報 提供 — 課題管理情報 の開示承認	7-5-3-1	課題管理情報の開 示承認機能	オン ライン	研究開発管理担当者は補正・追記 された府省共通課題管理情報に 対して総合科学技術会議への情 報提供するための開示承認を行う
7-5-4	評価 — 総合科学技術 会議への情報 提供 — 情報提供	7-5-4-1	総合科学技術会議 への情報提供機能	オン ライン	総合科学技術会議の担当者は補 正・追記された府省共通課題管理 情報を出力する
7-6-1	評価 — 成果報告会 — 成果報告会開 催案内通知	7-6-1-1	課題管理受付情報 検索機能	オン ライン	研究開発管理担当者は成果報告 の対象となる課題を抽出するた めに検索条件を設定し検索を行う
7-7-1	評価 — 追跡調査 — アンケートの作 成	7-7-1-1	課題管理受付情報 検索機能	オン ライン	研究開発管理担当者は追跡調査 対象課題となる検索条件を設定し 検索を行う
0-1 (その他)	事業情報等登 録	0-1-1	配分機関情報登録 機能	オン ライン	本システムのシステム管理者は配 分機関を登録する
		0-1-2	制度情報登録機能	オン ライン	配分機関の管理者は制度情報を 登録する
		0-1-3	事業情報登録機能	オン ライン	配分機関の管理者は事業情報を 設定する
		0-1-4	業務プロセス名称 設定機能	オン ライン	研究開発管理担当者は業務プロ セス名称を設定する
		0-1-5	応募ルート設定機 能	オン ライン	研究開発管理担当者は応募ルー トを設定する
		0-1-6	業務プロセスのバイ パス設定機能	オン ライン	研究開発管理担当者は業務プロ セスのバイパスを設定する

要件定義書

対応するDFD	業務処理過程	機能番号	処理機能	処理方式	業務・機能説明
		0-1-7	事業プロセス日程設定機能	オンライン	研究開発管理担当者は業務プロセスの日程を設定する
		0-1-8	開示情報設定機能	オンライン	事業の管理者は研究機関等へ開示する情報に対して、開示タイミング等を設定する
0-2 (その他)	ログイン	0-2-1	ログイン機能(本システムのシステム管理者)	オンライン	本システムのシステム管理者はログイン画面にログイン ID とパスワードを入力する
		0-2-2	ログイン機能(配分機関の管理者)	オンライン	配分機関の管理者はログイン画面にログイン ID とパスワードを入力する
		0-2-3	ログイン機能(配分機関の担当者)	オンライン	配分機関の担当者はログイン画面にログイン ID とパスワードを入力する
		0-2-4	ログイン機能(制度の担当者)	オンライン	制度の担当者はログイン画面にログイン ID とパスワードを入力する
		0-2-5	ログイン機能(事業の管理者)	オンライン	事業の管理者はログイン画面にログイン ID とパスワードを入力する
		0-2-6	ログイン機能(PD・PO)	オンライン	PD・PO はログイン画面にログイン ID とパスワードを入力する
		0-2-7	ログイン機能(研究開発管理担当者)	オンライン	研究開発管理担当者はログイン画面にログイン ID とパスワードを入力する
		0-2-8	ログイン機能(応募者)	オンライン	応募者はログイン画面にログイン ID とパスワードを入力する
		0-2-9	ログイン機能(機関代表者)	オンライン	機関代表者はログイン画面にログイン ID とパスワードを入力する
		0-2-10	ログイン機能(事務分担者)	オンライン	事務分担者はログイン画面にログイン ID とパスワードを入力する
		0-2-11	ログイン機能(研究者)	オンライン	研究者はログイン画面にログイン ID とパスワードを入力する
		0-2-12	ログイン機能(評価者)	オンライン	評価者はログイン画面にログイン ID とパスワードを入力する
		0-2-13	ログイン機能(CSTP 担当者)	オンライン	CSTP 担当者はログイン画面にログイン ID とパスワードを入力する
0-3 (その他)	業務処理選択	0-3-1	業務処理選択機能(本システムのシステム管理者)	オンライン	本システムのシステム管理者は業務処理を選択する
		0-3-2	業務処理選択機能(配分機関の管理者)	オンライン	配分機関の管理者は業務処理を選択する
		0-3-3	業務処理選択機能(配分機関の担当者)	オンライン	配分機関の担当者は業務処理を選択する
		0-3-4	業務処理選択機能(制度の担当者)	オンライン	制度の担当者は業務処理を選択する
		0-3-5	業務処理選択機能(事業の管理者)	オンライン	事業の管理者は業務処理を選択する
		0-3-6	業務処理選択機能(PD・PO)	オンライン	PD・PO は業務処理を選択する
		0-3-7	業務処理選択機能(研究開発管理担	オンライン	研究開発管理担当者は業務処理を選択する

要件定義書

対応するDFD	業務処理過程	機能番号	処理機能	処理方式	業務・機能説明
			当者)		
		0-3-8	業務処理選択機能(応募者)	オンライン	応募者は業務処理を選択する
		0-3-9	業務処理選択機能(機関代表者)	オンライン	機関代表者は業務処理を選択する
		0-3-10	業務処理選択機能(事務分担者)	オンライン	事務分担者は業務処理を選択する
		0-3-11	業務処理選択機能(研究者)	オンライン	研究者は業務処理を選択する
		0-3-12	業務処理選択機能(評価者)	オンライン	評価者は業務処理を選択する
		0-3-13	業務処理選択機能(CSTP 担当者)	オンライン	CSTP 担当者は業務処理を選択する
0-4 (その他)	利用者登録	0-4-1	配分機関の管理者登録機能	オンライン	本システムのシステム管理者は配分機関の管理者を登録する
		0-4-2	配分機関の担当者登録機能	オンライン	配分機関の管理者は配分機関の担当者を登録する
		0-4-3	制度の担当者登録機能	オンライン	配分機関の管理者は制度の担当者を登録する
		0-4-4	事業の管理者登録機能	オンライン	配分機関の管理者は事業の管理者を登録する
		0-4-5	PD・PO 登録機能	オンライン	事業の管理者はPD・POを登録する
		0-4-6	研究開発管理担当者登録機能	オンライン	事業の管理者は研究開発管理担当者を登録する
		0-4-7	CSTP 担当者登録機能	オンライン	本システムのシステム管理者はCSTP 担当者を登録する
0-5 (その他)	ログイン情報発行	0-5-1	ログイン情報発行機能(配分機関の管理者)	オンライン	研究開発管理担当者は配分機関の管理者用のログイン情報通知書を発行する
		0-5-2	ログイン情報発行機能(配分機関の担当者)	オンライン	配分機関の管理者は配分機関の担当者用のログイン情報通知書を発行する
		0-5-3	ログイン情報発行機能(制度の担当者)	オンライン	配分機関の管理者は制度の担当者用のログイン情報通知書を発行する
		0-5-4	ログイン情報発行機能(事業の管理者)	オンライン	配分機関の管理者は事業の管理者用のログイン情報通知書を発行する
		0-5-5	ログイン情報発行機能(PD・PO)	オンライン	事業の管理者はPD・PO用のログイン情報通知書を発行する
		0-5-6	ログイン情報発行機能(研究開発管理担当者)	オンライン	事業の管理者は研究開発管理担当者用のログイン情報通知書を発行する
		0-5-7	ログイン情報発行機能(CSTP 担当者)	オンライン	本システムのシステム管理者はCSTP 担当者用のログイン情報通知書を発行する
0-6 (その他)	パスワード変更	0-6-1	パスワード変更機能(配分機関の管理者)	オンライン	配分機関の管理者は自身のパスワードを変更する
		0-6-2	パスワード変更機能(配分機関の担当者)	オンライン	配分機関の担当者は自身のパスワードを変更する

要件定義書

対応するDFD	業務処理過程	機能番号	処理機能	処理方式	業務・機能説明
		0-6-3	パスワード変更機能 (制度の担当者)	オンライン	制度の担当者は自身のパスワードを変更する
		0-6-4	パスワード変更機能 (事業の管理者)	オンライン	事業の管理者は自身のパスワードを変更する
		0-6-5	パスワード変更機能 (PD・PO)	オンライン	PD・PO は自身のパスワードを変更する
		0-6-6	パスワード変更機能 (研究開発管理担当者)	オンライン	研究開発管理担当者は自身のパスワードを変更する
		0-6-7	パスワード変更機能 (CSTP 担当者)	オンライン	CSTP 担当者は自身のパスワードを変更する

(2) 個別機能要件

表 4.1では、業務・機能要件を機能情報関連図(DFD)に従って示したが、以下に機能単位での要件を補足する。

(ア) 応募・申請・報告のオンライン電子化について

応募者・研究実施者が Web 入力した応募基本情報（課題名、分野、研究予定期間、研究代表者・分担者氏名、研究者番号、エフォート、研究概要、キーワード等）、応募内容提案書、交付申請書及び成果報告概要書をシステムに蓄積する。このため、下記の要件を満たす機能を作成すること。

1) 様式について

- ・ 様式とは、添付ファイルとして提出する応募内容提案書のファイルを指す
- ・ オンライン電子化する様式の雛形及び雛形の変更手順書等を作成すること
- ・ 各事業が変更手順書にしたがって、様式の雛形をもとに変更や登録に必要な定義書類が簡易に作成可能なこと
- ・ 様式のファイル形式は、Microsoft Word 及び一太郎形式に対応すること

2) 各事業の様式の登録について

- ・ 各事業が作成した様式を、運用前は開発に係る受託業者、運用後は運用に係る受託業者が、定義書類に従ってシステムに登録を行うこと

3) 様式の取得機能について

- ・ 応募者・研究実施者は、応募内容提案書の様式ファイルをダウンロードにより取得可能であること

4) 応募情報の登録機能について

- ・ 応募者情報として予め登録されている情報（氏名等）については、応募基本情報入力画面に初期値として表示し、二重入力を行うことがないようにすること

- ・応募者・研究実施者は、応募基本情報を入力し、応募内容提案書の様式ファイルを添付することにより、応募情報を作成することが可能であること
 - ・作成された応募情報は PDF ファイルとしてダウンロード可能とし、ダウンロードしたファイルには自身のパスワードによるロック機能を有すること
- 5) 応募基本情報の変更機能について
- ・応募基本情報の情報に変更が生じた場合、利用者が変更された項目を修正することが可能とすること
 - ・修正された項目は、研究開発管理担当者の確認を持って、応募基本情報に反映されるものとする

(イ) 応募基本情報等の自動確認

オンライン電子化の対象となる様式を、本システムが受け付ける時点で、下記に示す確認を自動で行うこと。

1) 型式、必須の記載事項

- ・ 必須の記載項目が記載されているか、数値欄に文字列が記載されていないか、桁数が正しいか、等の確認を行うこと
- ・ 確認の結果、修正が必要な場合は、登録者に対して簡易に確認が可能な警告を出力し、修正を求めること

2) 研究者番号の正当性

- ・ 記載された研究者情報（研究者番号を含む）が、本システムで管理する研究者情報と一致するか確認を行うこと
- ・ 研究者番号を付与されていないと申告してきた場合は、氏名、生年月日、性別にて名寄せを行い、既に研究者番号が付与されている可能性を確認すること
- ・ 確認の結果、修正が必要な場合は、登録者に対して簡易に確認が可能な警告を出力し、確認を求めること
- ・ 確認の結果を、研究開発管理担当者に対して、簡易に確認が可能な警告を出力し、確認を求めること

3) 不正経理又は不正受給

- ・ 記載された研究者の研究者番号が、本システムで管理する不正者情報と一致するか確認を行うこと
- ・ 研究者番号が記載されていない研究者に対しては、本システムで管理する不正者情報と氏名や生年月日で名寄せを行い、確認を行うこと
- ・ 確認の結果を、研究開発管理担当者に対して、簡易に確認が可能な警告を出力し、確認を求めること

(ウ) 文書管理機能について

採択された課題に対して、研究者と研究開発管理担当者の間での電子文書を授受する文書管理機能を設けること。文書管理機能とは、電子文書をアップロードして保管する文書受付保管機能と、保管した電子文書を検索する文書検索機能にて構成すること。

文書受付保管機能では、入力された文書情報（文書名、保存期間等）やアップロード日時等の情報とともに、アップロードされた電子文書を保存するとともに、研究者が登録した場合は研究開発管理担当者、研究開発管理担当者が登録した場合は研究者が電子文書をダウンロードした場合は、日時を自動登録し、授受の状況を管理することが可能であること。

文書検索機能では、文書情報だけでなく、応募基本情報に含まれる課題名、分野、キーワード、研究概要、研究者名、研究者番号を鍵として検索することが可能であること。

(エ) 研究者番号の管理について

制度横断的に研究者にもれなく研究者番号を発行し、当該番号により研究者を特定するための機能を設けること。

1) 指定機関に所属する研究者

- ・ 指定機関にて所属する研究者の研究者情報（氏名・生年月日・性別・学位・所属・職等）を登録や修正が可能な機能
- ・ 研究者の転入・転出において、転出元・転入先の指定機関に確認を促す機能
- ・ 研究者の兼任状況を登録する場合において、兼任先の指定機関に確認を促す機能
- ・ 研究者自身が登録されている本人の研究者情報を確認できる機能

2) 指定機関に所属していない研究者

- ・ 研究開発管理担当者が、応募基本情報に記載された研究者の情報に基づいて、研究者情報の新規登録や更新が可能な機能
- ・ 研究者自身が登録されている本人の研究者情報を確認し、修正を依頼することが出来る機能
- ・ 研究者の依頼に基づいて、研究開発管理担当者が研究者情報を修正することができる機能

3) 研究者番号の一意性の確保

- ・ 研究者情報の氏名・生年月日・性別が同一の研究者が既に登録されているか、旧字体の表記上の曖昧さや、通称名・旧姓等を考慮した確認が可能な機能
- ・ 運用担当府省に対して、氏名・生年月日・性別が同一の研究者が登録されていないか確認できる機能

(オ) リマインダ機能について

氏名、生年月日、性別がすべて一致する研究者が存在する可能性は極めて低い。したがって、一致する研究者が既に登録されていた場合、研究者本人に研究者番号を思い出させるための機能を設けること。

- ・ 研究者本人が過去に登録した質問（『卒業した小学校名を漢字で記載せよ』『母親の旧姓をひらがなで記載せよ』などの恒久的な質問を用意し、選択式とする）を表示し、回答が正しい場合には、研究者番号を表示する機能
- ・ 本システムに登録されている研究者に関する情報（登録時点での所属、メールアドレス、採択された制度名等）を複数質問し、別人ではないことを確認し、研究者番号を表示する機能

(カ) 配分機関による不合理な重複等事前確認のための情報提供について

各事業において不合理な重複や過度の集中を確認する業務の支援を行うため、同一研究者の研究課題の一覧を出力する機能を設けること。なお、本機能は研究開発管理担当者が利用したいタイミングで、いつでも利用できること。

- ・ 確認対象となる応募課題、採択予定課題、採択課題等を課題単位で選択できること
- ・ 確認先となる府省共通課題管理の対象課題を、分野や制度、年度、課題の状態などで、絞り込むことができること
- ・ 確認対象となった課題の応募基本情報に記載された研究代表者及び研究分担者が、確認先の研究代表者もしくは研究分担者として登録されている課題の一覧を出力すること
- ・ 同一研究者であることの判定は研究者番号を用いることを基本とするが、確認時点で研究者番号を取得してない研究者については、旧字体の表記の上の曖昧さを考慮した名寄せ（氏名、生年月日、性別等が同一であることにて確認）を用いて行うことができること
- ・ 応募時に記載された他府省を含む他の事業等の応募／採択状況（課題 ID、制度名、研究課題、実施期間、予算額、エフォート等）と照合し、差異を一覧出力すること
- ・ 不合理な重複等の確認結果を登録することが出来ること

(キ) 研究成果の公表窓口の整備について

各事業にて行っている研究成果の公表に対して、一般国民が一元的に検索し、所在を知ることが可能な、研究成果の公表窓口機能を設けること。

- ・ 事業単位もしくは課題単位で自配分機関で成果を公表しているホームページの URL 情報を登録する機能
- ・ 府省共通課題管理の応募基本情報から、各事業が許可した成果公表情報のデータ項目を抽出する機能

- ・ 一般国民が成果公表情報のデータ項目を、分野やキーワードなどで簡易に検索や絞り込みをし、成果を公表しているホームページへのリンクを一覧表示する機能

(ク) 事業情報等登録について

各事業が行っている業務内容は多岐に亘り、中でも、審査方法（書面、面接、ヒアリング等）、交付方法（補助金、委託費等）等は、特に各事業の独自性が高い。したがって、事業で行っていない業務に対する機能を利用しないなどの事業の個別性を設定する機能を検討すること。

- ・ 業務プロセス名変更機能
 - 「交付決定」「委託契約」など事業ごとに異なる業務プロセス名称に対応するため、業務プロセス名称を事業ごとに変更できる機能を検討すること
 - 変更された業務プロセス名称は、画面や帳票に反映されることとする
- ・ 応募ルート設定機能
 - 応募者が直接に応募する事業、機関経由にて応募する事業、機関の承諾を必要とする事業など、異なる応募ルートに対応するため、事業に適合した応募ルートを事業ごとに選択可能とする機能を検討すること
 - 機関の承諾を必要とする事業において、機関が承諾を行うタイミングを設定可能とする機能を検討すること
- ・ 業務プロセスのバイパス機能
 - 本システムが用意する業務プロセス支援機能を利用しない場合、システムに利用しない業務プロセスをバイパスすることを設定可能とする機能を検討すること
 - なお、審査や評価等において、同一業務プロセスを複数回行う設定が可能である機能を検討すること
- ・ 事業プロセス日登録機能
 - 公募要領等の公開開始日、応募受付期間、審査期間、採択決定日、採択課題公開日などを設定することが可能とする機能を検討すること
- ・ 開示情報設定機能
 - 研究者が所属する指定研究機関に対して、所属する研究者の課題の情報を開示する範囲と期間を設定することが可能とする機能を検討すること

5 情報・データ要件

(1) 情報分析表

情報分析表(CRUD形式)を表5.1に示す。なお、対象情報(エンティティ)及び対象情報に対する詳細な属性(アトリビュート)については、別添3に添付した実体関連図及びデータ定義表を参照されたい。

表 5.1 情報分析表 (CRUD形式)

C:作成 R:参照 U:更新 D:削除

情報 属性	業務処理過程	事前準備 支援	評価者選定	公募	審査	交付決定	研究期間中 の手続き	評価
配分機関情報								
配分機関名		CRUD	R	R	R	R	R	R
制度情報								
制度名		CRUD	R	R	R	R	R	R
事業情報								
事業名		CRUD	R	R	R	R	R	R
指定機関申請情報								
研究機関名		CRU						
機関代表者名		CRU						
事務分担者名		CRUD						
指定機関通知情報								
申請受理ID		CR						
指定機関情報								
研究機関名		CR	RU	RU	RU	RU	RU	RU
機関代表者名		CR		RU	RU	RU	RU	RU
事務分担者名		CRUD		CRUD	CRUD	CRUD	CRUD	CRUD
事務分担者連絡先		CRUD		CRUD	CRUD	CRUD	CRUD	CRUD
電子証明書発行依頼情報								
電子証明書発行依頼ID		CR						
研究者情報登録申請情報								
研究者氏名		CR		C	R	CR	CR	
性別		CR		C	R	CR	CR	
生年月日		CR		C	R	CR	CR	
リマインダ		CR		C	R	CR	CR	
研究者情報								
研究者番号		CR	R	R	CR	CR	CR	R
研究機関名		CRUD	R	R	CRUD	CRUD	CRUD	R
職		CRUD	R	R	CRUD	CRUD	CRUD	R
研究者氏名		CRU	R	R	CRU	CRU	CRU	R
性別		CRU	R	R	CRU	CRU	CRU	R
生年月日		CRU	R	R	CRU	CRU	CRU	R
リマインダ		CRU	RU	RU	CRU	CRU	CRU	RU
研究者情報登録変更依頼情報								
変更後 研究機関名		CR		C	R	CR	CR	
変更後 職		CR		C	R	CR	CR	
退職・死亡・抹消等の情報		CR		C	R	CR	CR	
様式情報								
様式名称		CRUD		CRUD	CRUD	CRUD	CRUD	CRUD
書類番号		CRUD		CRUD	CRUD	CRUD	CRUD	CRUD

要件定義書

情報 属性	業務処理過程	事前準備 支援	評価者選定	公募	審査	交付決定	研究期間中 の手続き	評価
評価者候補人材情報								
評価者氏名			CRUD		CRUD			CRUD
性別			CRUD		CRUD			CRUD
生年月日			CRUD		CRUD			CRUD
連絡先			CRUD		CRUD			CRUD
評価者委嘱情報								
評価種別			CR					
評価方法			CR					
評価者仕分け情報								
評価者ID			CR		R			CR
共通分野コード								
評価者割り振り情報								
評価者ID					CR			CR
課題ID								
評価結果情報								
評価結果					CR			CRUD
応募基本情報								
研究開発課題名				CR	R	RU	RU	RUD
事業個別分野コード				CR	R	RU	RU	RUD
研究概要				CR	R	RU	RU	RUD
研究者番号(体表者・分担者)				CR	R	RU	RU	RUD
エフォート(体表・分担)				CR	R	RU	RU	RUD
他の応募・採択状況				CR	R	RU	RU	RUD
事業個別設定項目				CR	R	RU	RU	RUD
課題ステータス				CRU	RU	RU	RU	RUD
不正者情報								
研究者番号(不正者)				R	R	C	C	C
不正の内容				R	R	C	C	C
応募制限期間				R	R	C	C	C
交付申請情報								
交付申請予算額						CR		
交付決定通知情報								
交付決定予算額						CR		
変更承認申請情報								
変更内容							CR	
変更前・後の情報							CR	
発生年月日							CR	
事由							CR	
変更承認通知情報								
申請の採否							CR	
事由							CR	
成果報告概要情報								
研究成果の概要								CRUD
研究キーワード								CRUD
成果報告情報								
成果報告書の名称								CRUD
成果公表情報								
成果報告種別								CRUD
成果公表期日								CRUD
成果公表URL								CRUD
府省共通課題管理情報								
課題ID			R		CR	RU	RU	RUD
共通分野コード			R		CR	RU	RU	RUD
事業個別分野コード			R		CR	RU	RU	RUD
研究者番号(体表・分担)			R		CR	RU	RU	RUD
エフォート(体表・分担)			R		CR	RU	RU	RUD
交付申請予算額			R		CR	RU	RU	RUD
他の応募・採択状況			R		CR	RU	RU	RUD
課題ステータス			R		CRU	RU	RU	RUD
研究成果(概要・論文・特許)			R				CR	RUD

要件定義書

情報 属性	業務処理過程	事前準備 支援	評価者選定	公募	審査	交付決定	研究期間中 の手続き	評価
CSTP提供情報1								
配分機関ID								C
制度ID								C
事業ID								C
配分総額								C
研究開発課題名								C
研究種別(基礎・応用・開発)								C
研究開始年度								C
研究者番号(体表・分担)								C
CSTP提供情報2								
配分機関ID								C
制度ID								C
事業ID								C
配分総額								C
研究開発課題名								C
研究種別(基礎・応用・開発)								C
研究開始年度								C
研究者番号(体表・分担)								C
CSTP提供情報3								
研究者番号								C
研究者氏名								C
性別								C
生年月日								C
CSTP提供情報4								
研究機関名								C
配分機関ID								C
経費(性格別)								C
外部資金								C
研究者数								C
CSTP提供情報5								
配分機関ID								C
制度ID								C
事業ID								C
事業総額								C
施策事業名								C
実施機関コード								C
研究キーワード								C
CSTP提供情報A								
課題ID								C
評価者グループ								C
評価結果								C
CSTP提供情報B								
評価者グループ								C
研究者番号								C
評価者氏名								C
性別								C
生年								C
文書管理情報								
課題ID								C
文書番号								C

(2) 現行データボリューム一覧表

応募件数や採択件数等に関して調査を実施した現行事業を、表 8.1に示す。これをもとに、将来体系において推定されるデータボリューム一覧を、表 5.2及び表 5.3に示す。

(ア) マスタ

表 5.2 データボリューム一覧表 (マスタ)

No	ファイル(エンティティ)	件数	データ容量 (Byte/件)	備考(根拠・仮定等)
1	配分機関情報	約20件	102	実績
2	制度情報	約35件	218	実績
3	事業情報	約100件	281	実績
4	指定機関情報	約3,000件	722	現行科研費=約1,600件の約2倍
5	研究者情報	約420,000件	987	死亡者、退官者等を含める

(イ) トランザクション

表 5.3 データボリューム一覧表 (トランザクション)

No	ファイル(エンティティ)	件数/年	データ容量 (Byte/件)	備考 (件数/年の根拠・仮定等)
1	配分機関情報履歴	約20件	108	1配分機関情報当たり約1回
2	制度情報履歴	約35件	220	1制度情報当たり約1回
3	事業情報履歴	約100件	283	1事業情報当たり約1回
4	指定機関申請情報	約300件	702	約10%/年 申請(増加)
5	指定機関通知情報	約300件	20	申請されたら必ず通知
6	指定機関情報履歴	約3,000件	724	1指定機関当たり約1回
7	電子証明書発行依頼情報	約240件	22	指定機関の約80%が依頼
8	研究者情報登録申請情報	約30,000件	1,019	採択件数 約3,000件(事前に行う科研費除く)×10人(全員が新規登録と仮定)
9	研究者情報登録変更依頼情報	約20,000件	994	死亡者、退官者等を含めない研究者情報の件数約200,000件に対して、10人に約1人が変更
10	研究者情報履歴	約210,000件	989	約0.5回/年、履歴を取る
11	様式情報	約5,000件	2,416	1事業当たり約50様式
12	評価者候補人材情報	約105,000件	414	1制度当たり約3,000人
13	評価者委嘱情報	約70,000件	38	応募実績約126,800件に対して、1人約10件、1課題当たり約3人で事前評価(審査)する。また、採択実績約52,000件に対して1人約10件、1課題当たり約3人で中間評価、事後評価を行う

要件定義書

No	ファイル(エンティティ)	件数/年	データ容量 (Byte/件)	備考 (件数/年の根拠・仮定等)
14	評価者仕分け情報	約70,000件	56	同上(=評価者の数)
15	評価者割り振り情報	約700,000件	26	評価者の数×約10件
16	評価結果情報	約700,000件	20,046	同上
17	応募基本情報	約52,000件	10,947	採択実績ベース(不採択課題の応募基本情報は原則、廃棄する前提)
18	不正者情報	約200件	165	死亡者、退官者等を含めない研究者情報の件数約200,000件に対して、その約0.1%
19	応募基本情報履歴	約52,000件	10,949	採択実績約52,000件に対して、約1回/年は変更あり
20	交付申請情報	約52,000件	146	同上
21	交付決定通知情報	約52,000件	146	同上
22	変更承認申請情報	約104,000件	3,095	約2回/年、変更が出る
23	変更承認通知情報	約104,000件	887	同上
24	成果報告概要情報	約52,000件	16,078	採択実績約47,500件に対して、約1回/年(1課題の研究期間が3年間、年度毎・中間・終了時がある)
25	成果報告情報	約52,000件	288	採択実績と同数
26	成果公表情報	約52,000件	3,778	採択実績と同数
27	府省共通課題管理情報	約52,000件	47,289	採択実績と同数
28	府省共通課題管理情報履歴	約104,000件	47,291	約2回/年、履歴を取る
29	CSTP 提供情報 1 (競争的資金等)	約50,000件	1,485	内閣府実績値より
30	CSTP 提供情報 2 (プロジェクト研究)		1,350	
31	CSTP 提供情報 3 (研究者情報)	約350,000件	260	
32	CSTP 提供情報 4 (研究機関情報)	約100件	718	
33	CSTP 提供情報 5 (施策事業)	約2,000件	1,295	
34	CSTP 提供情報A (研究評価情報)	約30,000件	23,664	
35	CSTP 提供情報B (評価者情報)	約70,000件	399	評価者の数
36	文書管理情報	約520,000件	797	採択実績×約10件 (データ容量には、別管理する文書ファイルのサイズは含まず)

(ウ) コード

コードについては、表 13.2及び表 13.3を参照すること。

(3) 情報信頼性コントロール要件

- 本システムの各機能は、データに対して適切な情報信頼性コントロールを行い、データの完全性・正確性・正当性・継続性を確保すること
- データの完全性コントロール方法として、パリティビット及び CRC (巡回冗長検査)等による偶発的なビットエラーを検出する機能を具備するとともに、連番チェックやデュプリケートチェック、データベース照合及び MAC (メッセージ認証コード)等の採用を検討すること
- データの正確性コントロール方法として、データ入力時点でのデータ検証及び定期的なデータ検証を実施すること。データ入力時点でのデータ検証としては、データ型のチェック、データ値のチェック(必須データ、最大値・最小値の範囲等)及び他のデータとの関連チェック等を検討すること
- データの正当性コントロール方法として、機密性が高く、研究者の知的財産を含む情報に対して、原本性保証の機能を検討すること。原本性保証においては、原本データの処理に関するアクセスログをすべて記録(操作者、操作時刻を含む)し、ハッシュ値または電子署名を付与することで改ざんの有無を判別すること
- データの継続性コントロール方法として、利用者による入力ミスや二重入力を避けるため、応募基本情報として応募時に登録したデータ項目については、その後の業務処理過程における登録画面においてデータを自動的に入力フィールドに埋め込む等の機能を検討すること